

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	網走港における安全で利便性の高い港湾環境の形成（防災・安全）											
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	網走市											
計画の目標	適切な港湾利用を目的とした港湾施設の改良を行い、港湾利用の安全性と効率性の向上を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	420	A	420	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度	令和3年度中旬	令和3年度末
1	港湾施設（防舷材・縁金物・車止め）の更新を行うことで、安全で効率的に利用できる。 付帯施設の改修により、安全に係留できる岸壁・物揚場の増加率 （整備前）付帯施設の破損及び欠損により、安全係留が確保されていない岸壁・物揚場 7箇所 （整備後）付帯施設の破損及び欠損により、安全係留が確保された岸壁・物揚場 7箇所	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	網走市	直接	網走市	重要	改良	岸壁付帯施設改修事業	岸壁付帯施設改修(防舷材・縁金物・車止め)N=7施設	網走港 港町地区・新港地区						420		策定済	
		令和4年度から他事業に移行																		
											小計						420			
											合計						420			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 網走市役所建設港湾部内で実施	事後評価の実施時期 事業終了後、令和8年2月
	公表の方法 網走市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	適切な港湾利用を目的とした港湾施設の改良を行い、港湾利用の安全性と効率性が一部向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
令和4年度から補助事業（港湾メンテナンス事業）にて事業を実施する。	

